

倫理審査委員会審議概要

開催日	平成22年12月24日(金)16:00~16:50	
出欠状況	出席7名 欠席3名	
申請者	所属	循環器科医長
	氏名	和田 嗣業
受付番号	22-1	
申請課題	冠動脈疾患患者に対するピタバスチンによる積極的脂質低下療法または通常脂質低下療法のランダム化比較試験	
研究の要旨	冠動脈疾患患者に対し、ピタバスチン高用量投与による心血管イベント発症抑制効果の検討を目的としている。方法は、一次登録した被験者に対し、ピタバスチン1mg/日を1日1回、1ヶ月以上経口投与する。その後、二次登録された被験者に対し、ピタバスチン1mg/日をランダムに振り分け、1日1回経口投与し、比較を行う。	
判定	承認	

倫理審査委員会審議概要

開催日	平成22年12月24日(金)16:00~16:50	
出欠状況	出席7名 欠席3名	
申請者	所属	内科医長
	氏名	井上 仁
受付番号	22-2	
申請課題	未治療の中樞神経系原発悪性リンパ腫に対するリツキシマブを併用したトトレキサート大量療法の第Ⅱ相臨床試験	
研究の要旨	未治療かつCD20陽性の中樞神経系原発悪性リンパ腫に対するリツキシマブ+メトトレキサート併用による導入療法としての有効性と安全性を評価することを目的とする。導入療法後の治療法として放射線療法と追加化学療法を設定し、治療全体の効果・安全性についても検討する。	
判定	承認	

倫理審査委員会審議概要

開催日	平成22年12月24日(金)16:00~16:50	
出欠状況	出席7名 欠席3名	
申請者	所属	内科医長
	氏名	井上 仁
受付番号	22-3	
申請課題	再発高齢者悪性リンパ腫に対するRituximab, Mitoxantrone, Etoposide, Prednisolone併用療法の第Ⅱ相臨床試験	
研究の要旨	<p>本研究の目的は、再発高齢悪性リンパ腫患者に対して、R-MEP療法が有効であるかどうかを検討することである。再発高齢悪性リンパ腫は、日常診療で遭遇頻度が高いにもかかわらず、標準治療はこれまで確立されていない。若年再発患者に対しては、大量化学療法を含む自家末梢血幹細胞移植が有効とされているが、その毒性により高齢者には一般に適応がない。したがって高齢者に対する再発治療は様々で、施設、医師の経験にまかされている現状である。</p>	
判定	承認	